

# 薬剤管理サマリーについて

薬剤師 寺岡 豊

「薬剤管理サマリー」とは入院中の処方内容の変更やその経緯等を病院から薬局に情報提供する際に用いる情報提供書です。

病院から保険薬局へ向けて発行するものですが、最近では保険薬局への伝達だけでなく、病院から介護保険施設、病院から診療所など、薬の服用状況の情報伝達手段としてさまざまな場面で活用されるようになってきました。

患者さんへの情報提供を目的とするのではなく、薬剤師同士または、薬剤師と医療従事者間で情報を共有する際に使用するものとなります。

患者さんへの情報提供ツールとしては、薬剤情報提供書(お薬の説明書)・お薬手帳などがあります。

お薬手帳には、各医療機関で処方された内容が経時的に記載されていることにより、薬の相互作用や重複投与のチェック、残薬調整などを確認することができます。

しかしながら、お薬手帳では十分な情報を記載できないこともあり、当院では退院時に保険薬局、病院やその他施設の医療従事者に対して薬剤管理サマリーの作成を行っています。

薬剤管理サマリー		作成日	2023/11/18	
<p>患者 〇〇君</p> <p>テスト 英史 様の退院時処方・薬物の管理事項について連絡申し上げます。</p>				
生年月日	552.10.10	46 歳	性別 男 身長 cm 体重 kg	
入院期間	2023/03/24	～	日 退院日 長崎 孝太郎	
基本情報	投薬薬	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
	アレルギー歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
	副作用歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
	腎機能	SCr	mg/dL eGFR ml/min/1.73m <sup>2</sup> 尿酸値 (Subtotal) 1.13 uf	
	その他必要な検査情報			
	入院中の服薬管理	<input type="checkbox"/> 自己管理 <input type="checkbox"/> 1日配薬 <input type="checkbox"/> 1回配薬 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
	投与経路	<input type="checkbox"/> 経口 <input type="checkbox"/> 経管 ( )		
	調剤方法	<input type="checkbox"/> PTP <input type="checkbox"/> 一包装 <input type="checkbox"/> 解熱剤 <input type="checkbox"/> 粉砕 <input type="checkbox"/> その他		
	服薬状況	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 時々忘れ <input type="checkbox"/> 忘れ <input type="checkbox"/> 拒薬あり <input type="checkbox"/> その他		
	退院後の薬剤管理方法	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
入院時持参薬	<input type="checkbox"/> 別紙あり 処方書参照: _____ <input type="checkbox"/> 別紙あり 退院処方箋参照: _____ <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	退院時処方		
特記事項	<small>※患者情報で伝達が必要と想う内容を記載すること(投薬量、薬剤の併用、副作用の処方量調整/入院中の薬剤の追加、減量、中止で伝えたい内容)</small>			
投与に注意する薬剤	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	<small>※下記には現在の処方内容のうち、投与方法が特異な薬剤(例:経口服用しない薬剤、投与間隔が設けられていない薬剤等)や併用薬まで検査が必要な薬剤(例:ドナペジド、ラモトリギン等)を記載しています。</small>		
<small>※ご不明な点がございましたら、下記薬剤師までお問い合わせください。</small>				
医療法人厚生堂	〒 733-0013	薬剤師: 寺岡 豊		
長崎病院	住所: 長崎県長崎市西区横川町3-11			
	TEL: 082-208-5801	FAX: 082-208-5821		

## 《薬剤管理サマリーの記載内容》

### 【基本情報】

入院期間、アレルギー歴、検査情報・服薬管理など

### 【薬剤情報】

入院時持参薬・退院時処方の内容など

### 【薬物療法の情報】

入院中の薬物療法・処方薬の

追加・変更・減量中止など

当院はポリファーマシー対策に取り組んでいます。

高齢者における「ポリファーマシー」とは、単に服用する薬剤数が多いということではなく、それに関連して薬物による副作用のリスクが増加し、飲み忘れや飲み間違いの問題に繋がる状態であり、医療従事者が連携して対応することが求められています。入院中、ポリファーマシーを解消した内容などを薬剤管理サマリーに記載することで、次の連携先へフォローアップを依頼することもできます。

地域包括ケアが推進される昨今、切れ目のない薬物療法の支援および地域連携を促進するために患者情報・薬剤情報の共有は重要となります。

当院では、一部の総合病院の薬剤師と連携し、総合病院での治療内容・フォローできなかった内容などが記載された薬剤管理サマリーを受け取ることで、当院で引き続き薬剤の調整など行っています。治療後、退院される際には、薬剤管理サマリーを退院先だけでなく、連携先(転院元)の総合病院へ、返書としてお返しすることで、薬剤師間の連携・双方向の情報共有を強化しています。

高齢化社会の進展に伴い、病院と在宅医療等の連携が重要になってきており、薬剤管理サマリーの果たす役割はますます大きくなっています。

薬剤管理サマリーを渡された場合は、是非お薬手帳と一緒に次の薬剤師へお渡しください。



参考

一般社団法人 日本病院薬剤師会HP